



7月21日（金）から8月31日（木）まで



**夏休み期間は毎日開館します。**



春日井市図書館は夏休みのあいだ、月曜日も開館します。ぜひご利用ください。

※グルッポふじとう図書館、各公民館・ふれあいセンター・グリーンパレス図書室は通常どおりの休館日です。各館・各室の開館状況は開館カレンダー等をご覧ください。

### 図書館読書席・学習室の抽選について（夏休み期間は毎日実施）

- 1 図書館西側出入口に設置される看板を先頭に1列に並んでお待ちください。
- 2 抽選券を配付します。（午前8時30分～8時40分）
- 3 抽選をします。（午前8時40分～）
- 4 午前9時から利用できます。

【対象の席数】

★3階読書席 16席      ★4階読書席 32席

★学習室 利用場所は館内の学習室カレンダー、またはホームページの図書館カレンダーを確認してください。

#### 3階展示コーナー 企画展示 夏休みの課題に役立つ本特集

7月19日（水）～9月10日（日）  
自由研究に役立つ本や、過去の課題図書  
など展示します。

#### 3階児童コーナー 本の福袋



8月1日（火）～31日（木）  
児童書3冊セットの「本の福袋」を貸出  
します。どんな本が入っているかは借りてか  
らのお楽しみ。

### 課題図書の利用について

7月から8月にかけて「青少年読書感想文全国コンクール」の課題図書の利用が急増します。多くの方に利用していただくため、7月1日（土）から8月31日（木）まで、小中学校の部の課題図書の貸出期間等を変更します。ご理解、ご協力をお願いいたします。

※高等学校の部の課題図書は、一般図書として取扱いします。

- ① 課題図書の貸出は1枚の利用者カードにつき1冊です。
- ② 貸出期間は8日間です。延長はできません。
- ③ 課題図書の予約は1枚の利用者カードにつき1冊です。なお、今年度から課題図書を借りている間でも、他の課題図書の予約が1冊まで可能になりました。予約は窓口のみで受付します。

春日井市図書館 電話：(0568)85-6800

〒486-0844 愛知県春日井市烏居松町5丁目44番地 文化フォーラム春日井 3・4階

開館時間：午前9時～午後8時 休館日：月曜日（休日の場合はその直後の休日でない日）

## おすすめ本紹介

# 猫

自由で気まま、もふもふで温かい。そんなイメージの猫。見ているだけで癒されますよね。今回は、そんな猫達にスポットライトを当ててみました。紹介した本以外にも『図書館司書 30 人が選んだ猫の本棚 (645.7/ト/21)』に 299 (ニクキュウ) 冊紹介されています。参考にしてみてください。いかがでしょうか。

### 『100万分の1回のねこ』

江國 香織 他/著 講談社 918/ヒ/15

(図書館4階一般、ふじとう、高蔵寺)



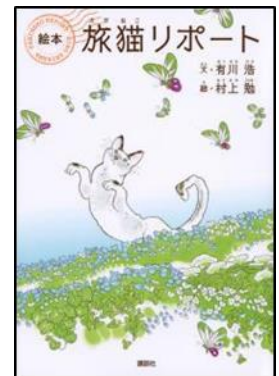
絵本『100万回生きたねこ(E/コウ)』の著者である佐野洋子さんに捧げる、作家13名による短編集です。猫は100万回死に、生まれ変わります。その100万分の1回の「生」をテーマに、物語や詩が書かれています。「生と死・愛」について考えてみてください。また、本編の冒頭には、絵本『100万回生きたねこ』とそれぞれの作家との思い出が綴られており、佐野洋子さんへの愛が感じられます。

### 『絵本 旅猫レポート』

有川 浩/文 村上 勉/絵 文藝春秋 913/フン/14

(図書館3階児童室/鷹来)

「わがはいは猫である。名前はまだない。」という書き出しで始まりますが、某有名小説ではありません。主人公(猫)ナナと飼い主サトルの旅物語です。ある日、サトルはナナと一緒に暮らせなくなりました。そこでサトルは、ナナを連れ飼い主を探す旅に出ます。尋ねる相手は、昔の友達。懐かしい思い出を見聞きしながら幸せな最後の旅をします。小説(F/アリ/19)も出版されています。



### 『にゃんこ四字熟語辞典』

西川 清史/著 飛鳥新社 814.4/二/22 (知多)



ズバリその名のとおり、にゃんこ(猫)で四字熟語が勉強できる本です。「油断大敵」「立入禁止」「驚天動地」「冷酷無残」「無礼千万」など、四字熟語と意味、その熟語にピッタリな猫の写真が掲載されています。この写真、ユーモアのセンスが抜群で、可愛くて笑えます。ここに出てきた四字熟語の写真は私のイチオシなので是非見てほしいです!

## おすすめ本紹介

# 文豪

国語の教科書でお馴染みの文豪たち。読み継がれている名作を残しているのが、優れた人柄で高尚な考えを持った人なんだろうと思ってしまい、遠い存在のように感じてしまいがちです。

でも実際は生き方や考え方が個性的で興味深い人ばかり。ぜひ文豪の人柄や作品に触れてみてください。



### 『文豪どうかしてる逸話集』

進士 素丸/著 KADOKAWA 910.26/フ/19 (味美)

文豪と呼ばれる人たちのエピソード集。文豪たちの相関図やコミカルなイラストがあるので楽しく読めます。

たとえば太宰治の『走れメロス』は自らの経験を元に書いていますが、実際の出来事は、太宰が借金のかたに友人を熱海に置いて自分は東京に戻りますが、走って戻ることなくそのまま友人を見捨てて、別の友人宅でのんびり過ごしていたなど。

「本当にどうかしてるよ！」と突っ込みたくなる内容が満載です。

### 『文豪の死に様』

門賀 美央子/著 誠文堂新光社 910.26/フ/20 (ふじとう)

明治から昭和にかけて活躍した文豪たちの生き様、死に様について著者がプロファイリングしている本です。文豪と聞くと人の内面を追究するあまり、心をすり減らして早世か自死のイメージがありますが、実際にはそれぞれの生き様の行き着く先がその死に様に帰結しているようです。

文豪の生き様、背景にはこんなことがあったというのが分かると、作品をより楽しむことができるかもしれません。



### 『文豪たちの悪口本』

彩図社文芸部/編 彩図社 910.26/フ/19 (味美)

ケンカをしたり、気分の悪くなるようなことを言われたら、言い返したくなる。それは文豪たちも同じでした。けれど文豪は悪口を言う時も、普通の人たちとはちょっと違います。言い返したり、ケンカをする時も巧みな言い回しを使っているのです。

いろんな切り口で相手を口撃していますが、その中でも坂口安吾の文章からは怒りと悲しみが伝わってきて胸が締め付けられます。文豪たちの素顔が透けて見える本です。



おすすめ本紹介

## 夏バテ

いよいよ夏本番。暑い日が続く夏になると、疲れが抜けにくい、食欲がわかなくなることはありませんか。これはいわゆる「夏バテ」の状態です。

対策をしっかりと行って、暑い夏をしっかりと乗り切りましょう！

### 『入浴は究極の疲労回復術』

早坂 信哉/著 山と溪谷社 489.3/二/21 (知多)



大猛暑で大汗、強い冷房で体が冷えてしまう…そんな夏に体調を整えてサポートしてくれるのが入浴です。疲労回復には、ちょっとぬるいかなと思う 40℃のお湯で 10～15 分全身浴するのがよいそうです。

湯船につかった方がいいとはわかっているけど、それができない場合は、大きめの洗面器などにくるぶしがつかない程度お湯をためて足湯をした後シャワーを浴びると疲れが取れやすくなるそうです。

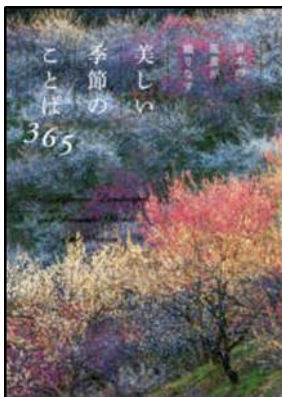
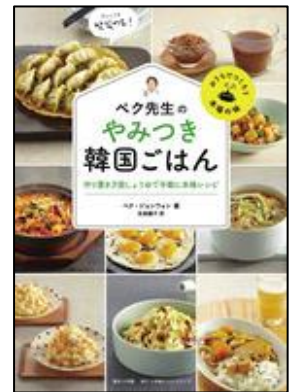
### 『ペク先生のやみつき韓国ごはん』

ペク ジョンウォン/著 小学館クリエイティブ 596.22/へ/21  
(ふじとう)

暑い夏を元気に乗り切るためにスタミナチャージしてみたいかどうかわかるか！

室内の冷房と外の気温の寒暖差もあって胃腸の調子が悪くなったり食欲がなくなったり冷たい飲み物ばかり取ってしまいがちですよね。

そんな時「ペク先生」の3種の万能調味料で、おうちで簡単絶品料理を作って元気をとりもどしましょう。



### 『日本の風景が織りなす美しい季節のことば365』

パイインターナショナル/編著 パイインターナショナル 814/二/21  
(西部)

日本には、4つの季節があり1年の中でゆっくり移り変わっていきます。

四季のそれぞれに違った魅力や素晴らしさを私達は愛でてきました。

また、季節ごとに自然を表現する美しい日本語も数多く存在します。

1年1日1語、季節の移ろいを感じる風光明媚な写真で暑い時を忘れてゆったりした時間を過ごしましょう。